

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 株式会社NIPPOコーポレーション
 コード番号 1881 URL <http://www.nippo-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林田 紀久男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関 俊朗
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 東 札

TEL 03-3563-6752

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	152,428	—	△1,601	—	△802	—	△1,367	—
20年3月期第2四半期	159,326	3.0	529	—	1,312	866.4	577	874.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	△11.48	—	—	—
20年3月期第2四半期	4.84	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第2四半期	357,903	43.0	156,685	43.0	—	—	1,292.51	—
20年3月期	405,016	39.1	160,970	39.1	—	—	1,328.28	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 154,018百万円 20年3月期 158,289百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	—	—	12.00	12.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	420,000	3.5	5,700	△15.9	6,500	△15.4	2,400	△10.7	20.14

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 119,401,836株 20年3月期 119,401,836株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 239,978株 20年3月期 232,556株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 119,167,477株 20年3月期第2四半期 119,181,454株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月13日発表の通期連結業績予想および通期個別業績予想について、本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想数値に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。
3. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 平成21年3月期の個別業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	322,000	6.6	4,500	0.7	5,500	11.0	2,000	182.3	16.78

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（以下「当第2四半期」という）におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題の影響による金融市場の混乱や、原油をはじめとする原材料価格の高騰等を背景とした企業収益の減少により、民間設備投資が低迷、個人消費も横ばいとなるなど、景気後退の懸念が一層強まってまいりました。

建設業界におきましては、本年4月の暫定税率失効による公共工事の発注繰延べや、原油価格高騰等による原材料費の大幅な上昇、受注競争の一層の激化等により、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社および当社連結子会社（以下「当社グループ」という）は、各社が有する技術の優位性を活かした受注活動や、製品事業および開発事業における販売の強化を推し進めるとともに、コスト削減や業務の効率化による収益力の向上に取り組んでまいりました。しかしながら、原油価格高騰による材料費の大幅な上昇を十分に価格転嫁できなかつたこと等により、当第2四半期の売上高は1,524億28百万円（前年同期比4.3%減）、営業損失は16億1百万円（前年同期は営業利益5億29百万円）、経常損失は8億2百万円（前年同期は経常利益13億12百万円）、四半期純損失は13億67百万円（前年同期は四半期純利益5億77百万円）となりました。

なお、前年同期比および前年同期の金額は参考として記載しております。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

（建設事業）

当社グループの主要部門であり、当第2四半期の受注高は1,469億1百万円、完成工事高は1,099億48百万円、営業利益は14億79百万円となりました。

（製造・販売事業）

売上高は307億27百万円、営業損失は4億8百万円となりました。また、主たる製品であるアスファルト合材の製造数量は454万t、販売数量は334万tとなりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでおりません。

（開発事業）

売上高は57億77百万円、営業利益は50百万円となりました。

（その他の事業）

売上高は59億74百万円、営業利益は4億18百万円となりました。

なお、当社グループにおける主な完成工事、手持ち工事は次のとおりであります。

[完成工事の主なもの]

（発注者）	（工事名）
新日本石油精製株式会社	2GS装置改造オフサイト工事
国土交通省東北地方整備局	一般国道289号西郷道路舗装工事
東京地下鉄株式会社	副都心線要町駅新設その他建築工事
丸紅株式会社	（仮称）グランスイート醍醐駅前新築工事
阪神高速道路株式会社	舗装補修工事（19-3-大管）

[手持ち工事の主なもの]

（発注者）	（工事名）
新日本石油精製株式会社	室蘭製油所キュメン装置建設工事
東日本高速道路株式会社北海道支社	道央自動車道札幌管内舗装補修工事
生駒市	生駒中学校本館中館改築等工事
国土交通省近畿地方整備局	171号西宮丸橋地区電線共同溝工事
内閣府沖縄総合事務局	那覇空港誘導路改良工事（第3次）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は3,579億3百万円となり、前連結会計年度末に比べて471億13百万円減少となりま

した。

負債は2,012億17百万円となり、前連結会計年度末に比べて428億28百万円減少しました。
純資産は1,566億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて42億84百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期以降においても、原材料費の上昇、受注競争の一層の激化等、厳しい経営環境が続くと予想され、業績に対する不透明感がより一層強まっております。

通期の業績見通しにつきましては、平成20年5月13日に発表した業績予想値を見直しし、売上高は4,200億円（前年同期比3.5%増）、営業利益は57億円（前年同期比15.9%減）、経常利益は65億円（前年同期比15.4%減）、当期純利益は24億円（前年同期比10.7%減）を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を第1四半期連結会計期間より適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。これにより、営業損失及び経常損失はそれぞれ7百万円、税金等調整前四半期純損失は920百万円増加しております。

(追加情報)

当社グループは、減価償却資産の耐用年数等に関する平成20年度法人税法の改正を契機として、機械装置の耐用年数について見直しを行い、第1四半期連結会計期間より改正後の法人税法に基づく耐用年数を適用しております。

なお、これによる損益への影響額は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	29,529	40,762
受取手形・完成工事未収入金等	62,581	111,128
未成工事支出金	94,533	77,079
たな卸不動産	33,511	34,019
その他のたな卸資産	2,889	2,382
繰延税金資産	4,169	3,590
その他	13,704	16,955
貸倒引当金	1,073	1,488
流動資産合計	239,846	284,429
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	51,841	51,243
機械装置及び運搬具	85,845	85,579
工具、器具及び備品	5,036	5,146
土地	52,433	52,228
建設仮勘定	1,175	1,023
減価償却累計額	110,772	109,775
有形固定資産合計	85,559	85,445
無形固定資産		
	888	788
投資その他の資産		
投資有価証券	27,486	30,017
長期貸付金	881	876
繰延税金資産	265	218
その他	7,014	7,775
貸倒引当金	4,039	4,535
投資その他の資産合計	31,608	34,352
固定資産合計	118,057	120,587
資産合計	357,903	405,016

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	106,824	153,114
短期借入金	29	0
未払法人税等	285	770
未成工事受入金	55,353	43,077
完成工事補償引当金	545	513
工事損失引当金	1,449	1,713
賞与引当金	119	153
その他	13,628	19,839
流動負債合計	178,236	219,182
固定負債		
長期借入金	382	426
繰延税金負債	5,160	6,140
退職給付引当金	10,120	10,614
役員退職慰労引当金	55	65
負ののれん	34	43
その他	7,227	7,573
固定負債合計	22,981	24,863
負債合計	201,217	244,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,324	15,324
資本剰余金	15,916	15,916
利益剰余金	111,673	114,471
自己株式	149	145
株主資本合計	142,764	145,566
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,254	12,723
評価・換算差額等合計	11,254	12,723
少数株主持分	2,667	2,681
純資産合計	156,685	160,970
負債純資産合計	357,903	405,016

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	152,428
売上原価	143,704
売上総利益	8,723
販売費及び一般管理費	10,325
営業損失()	1,601
営業外収益	
受取配当金	423
その他	491
営業外収益合計	914
営業外費用	
不動産賃貸費用	35
支払保証料	28
手形売却損	23
その他	28
営業外費用合計	115
経常損失()	802
特別利益	
固定資産売却益	41
貸倒引当金戻入額	116
その他	29
特別利益合計	186
特別損失	
たな卸資産評価損	913
その他	181
特別損失合計	1,094
税金等調整前四半期純損失()	1,710
法人税、住民税及び事業税	423
過年度法人税等	68
法人税等合計	355
少数株主利益	12
四半期純損失()	1,367

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	1,710
減価償却費	3,271
有形固定資産売却損益(は益)	41
有形固定資産除売却損益(は益)	143
たな卸資産評価損	913
貸倒引当金の増減額(は減少)	910
退職給付引当金の増減額(は減少)	493
受取利息及び受取配当金	453
支払利息	10
為替差損益(は益)	5
売上債権の増減額(は増加)	49,257
未成工事支出金の増減額(は増加)	17,454
たな卸資産の増減額(は増加)	911
仕入債務の増減額(は減少)	49,073
未成工事受入金の増減額(は減少)	12,275
未払消費税等の増減額(は減少)	630
その他	1,354
小計	4,450
利息及び配当金の受取額	451
利息の支払額	10
法人税等の支払額	674
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	4,894
有形固定資産の売却による収入	89
投資有価証券の取得による支出	5
投資有価証券の売却による収入	11
貸付けによる支出	30
長期貸付けによる支出	740
長期貸付金の回収による収入	717
その他	216
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	14
配当金の支払額	1,430
少数株主への配当金の支払額	26
その他	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,475
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	11,232
現金及び現金同等物の期首残高	40,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,485

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	建設事業 (百万円)	製造・販売事業 (百万円)	開発事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	109,948	30,727	5,777	5,974	152,428	—	152,428
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	528	10,840	—	3,912	15,281	△15,281	—
計	110,476	41,567	5,777	9,887	167,709	△15,281	152,428
営業利益又は営業損失(△)	1,479	△408	50	418	1,539	△3,140	△1,601

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
区分	金額(百万円)	百分比(%)
I 売上高	159,326	100.0
II 売上原価	147,196	92.4
売上総利益	12,130	7.6
III 販売費及び一般管理費	11,601	7.3
営業利益	529	0.3
IV 営業外収益	969	0.6
V 営業外費用	186	0.1
経常利益	1,312	0.8
VI 特別利益	187	0.1
VII 特別損失	623	0.4
税金等調整前中間純利益	876	0.5
税金費用	245	0.1
少数株主利益	53	0.0
中間純利益	577	0.4

「参考」

(要約) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	
完成工事高	79,471
製品売上高	30,852
開発事業等売上高	8,989
売上高合計	119,314
売上原価	
完成工事原価	74,890
製品売上原価	29,866
開発事業等売上原価	8,474
売上原価合計	113,232
売上総利益	
完成工事総利益	4,581
製品売上総利益	986
開発事業等総利益	514
売上総利益合計	6,082
販売費及び一般管理費	7,472
営業損失(△)	△1,390
営業外収益	987
営業外費用	88
経常損失(△)	△491
特別利益	45
特別損失	1,063
税引前四半期純損失(△)	△1,509
税金費用	△442
四半期純損失(△)	△1,067

(注) この四半期損益計算書は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. その他の情報

(1) 受注高・売上高・次期繰越高明細 (連結)

(単位：百万円、%)

区 分		前第2四半期 連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成20年3月期)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
受 注 高	建	舗装土木	98,705	54.0	99,277	52.4	571	0.6	204,841	52.4
	設	建 築	34,716	19.0	43,001	22.7	8,284	23.9	69,651	17.8
	事	プラント	6,624	3.6	4,621	2.4	△ 2,002	△30.2	13,363	3.4
	業	計	140,047	76.6	146,901	77.5	6,854	4.9	287,856	73.6
		製造販売事業	30,338	16.6	30,727	16.3	388	1.3	76,078	19.5
		開発事業等	6,697	3.7	5,777	3.0	△ 920	△13.7	14,068	3.6
		その他の事業	5,722	3.1	6,126	3.2	404	7.1	12,955	3.3
		合 計	182,806	100.0	189,532	100.0	6,726	3.7	390,960	100.0
売 上 高	建	舗装土木	72,466	45.5	70,911	46.5	△ 1,554	△ 2.1	208,549	51.3
	設	建 築	34,063	21.4	34,498	22.6	435	1.3	76,696	18.9
	事	プラント	10,422	6.5	4,538	3.0	△ 5,884	△56.5	17,662	4.4
	業	計	116,951	73.4	109,948	72.1	△ 7,002	△ 6.0	302,909	74.6
		製造販売事業	30,338	19.0	30,727	20.2	388	1.3	76,078	18.7
		開発事業等	6,697	4.2	5,777	3.8	△ 920	△13.7	14,068	3.5
		その他の事業	5,338	3.4	5,974	3.9	636	11.9	12,905	3.2
		合 計	159,326	100.0	152,428	100.0	△ 6,898	△ 4.3	405,961	100.0
次 期 繰 越 高	建	舗装土木	139,694	60.7	138,105	60.3	△ 1,588	△ 1.1	109,739	57.2
	設	建 築	74,983	32.5	75,787	33.1	803	1.1	67,285	35.1
	事	プラント	14,553	6.3	14,136	6.2	△ 416	△ 2.9	14,053	7.3
	業	計	229,231	99.5	228,030	99.6	△ 1,201	△ 0.5	191,077	99.6
		製造販売事業	—	—	—	—	—	—	—	—
		開発事業等	—	—	—	—	—	—	—	—
		その他の事業	1,142	0.5	960	0.4	△ 181	△15.9	808	0.4
		合 計	230,373	100.0	228,990	100.0	△ 1,383	△ 0.6	191,886	100.0

(2) 受注高・売上高・次期繰越高明細 (個別)

(単位：百万円、%)

区 分			前第2四半期 累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増 減		(参考) 前事業年度 (平成20年3月期)		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
受 注 高	建 設 業	舗装土木	官公庁	18,176	12.7	17,106	11.8	△ 1,070	△5.9	41,139	13.5
			民 間	60,261	42.0	61,623	42.6	1,362	2.3	117,238	38.6
			計	78,438	54.7	78,730	54.4	291	0.4	158,377	52.1
		建 築	官公庁	3,207	2.2	1,786	1.2	△ 1,420	△44.3	4,925	1.6
			民 間	14,492	10.2	19,657	13.6	5,164	35.6	29,164	9.6
			計	17,700	12.4	21,444	14.8	3,743	21.2	34,090	11.2
		プラント	官公庁	—	—	—	—	—	—	—	—
			民 間	6,624	4.6	4,621	3.2	△ 2,002	△30.2	13,363	4.4
			計	6,624	4.6	4,621	3.2	△ 2,002	△30.2	13,363	4.4
	計	官公庁	21,383	14.9	18,893	13.0	△ 2,490	△11.6	46,064	15.2	
		民 間	81,378	56.8	85,902	59.4	4,523	5.6	159,766	52.6	
		計	102,762	71.7	104,795	72.4	2,033	2.0	205,831	67.8	
	製品販売事業			30,476	21.3	30,852	21.3	376	1.2	76,410	25.1
開発事業等			10,072	7.0	9,157	6.3	△ 914	△9.1	21,627	7.1	
合 計			143,311	100.0	144,806	100.0	1,495	1.0	303,870	100.0	
売 上 高	建 設 業	舗装土木	56,018	44.3	56,207	47.1	189	0.3	150,566	49.9	
		建 築	19,682	15.6	18,726	15.7	△ 956	△4.9	35,739	11.8	
		プラント	10,422	8.3	4,538	3.8	△ 5,884	△56.5	17,662	5.8	
		計	86,123	68.2	79,471	66.6	△ 6,651	△7.7	203,968	67.5	
	製造販売事業			30,476	24.1	30,852	25.9	376	1.2	76,410	25.3
	開発事業等			9,722	7.7	8,989	7.5	△ 732	△7.5	21,617	7.2
	合 計			126,321	100.0	119,314	100.0	△ 7,007	△5.5	301,997	100.0
次 期 繰 越 高	建 設 業	舗装土木	66,644	58.5	74,557	60.0	7,913	11.9	52,034	52.6	
		建 築	31,681	27.8	34,732	27.9	3,051	9.6	32,014	32.4	
		プラント	14,553	12.8	14,136	11.4	△ 416	△2.9	14,053	14.2	
		計	112,879	99.1	123,426	99.3	10,547	9.3	98,102	99.2	
	製造販売事業			—	—	—	—	—	—	—	
	開発事業等			1,104	0.9	932	0.7	△ 172	△15.6	763	0.8
	合 計			113,983	100.0	124,358	100.0	10,375	9.1	98,866	100.0